

# 12 環境への取り組み

## 1. JFE グループの環境マネジメント体制

### 環境理念・方針

JFE グループ各社は、環境理念と環境方針に基づき、「地球環境との調和」と「地球環境の向上」を企業活動の中で実現することを目指し、地球環境保全に向けた革新的な技術開発、国際協力を積極的に推進します。

### 環境理念

JFE グループは、地球環境の向上を経営の重要課題と位置付け、環境と調和した事業活動を推進することにより、豊かな社会づくりをめざします。

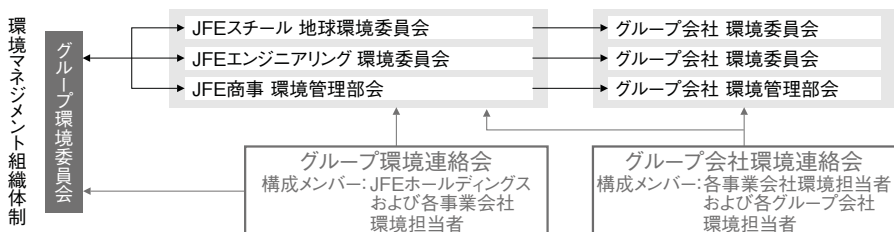
### 環境方針

1. すべての事業活動における環境負荷低減
2. 技術、製品による貢献
3. 省資源、省エネルギー事業による貢献
4. 社会とのコミュニケーションの促進
5. 国際協力の推進

### 環境マネジメント体制

JFE グループは「グループサステナビリティ会議」のもと、JFE ホールディングス社長を議長とする「グループ環境委員会」を設置し、環境目標の設定、達成状況のチェック、グループ全体の環境パフォーマンスの向上、その他環境に関する諸問題の解決に取り組んでいます。特に気候変動問題など、経営にとって重要な課題については、グループ経営戦略会議でも審議し、さらに取締役会への報告を行っています。取締役会は報告を受けた環境課題について議論することを通じ、監督しています。また、それぞれの事業会社・グループ会社でも専門委員会を設置し、企業単位の活動を進めています。

第7次中期経営計画では、気候変動問題への取り組みを経営の最重要課題と位置付け、「JFE グループ環境経営ビジョン 2050」に基づき、CO<sub>2</sub> 排出量削減目標の達成や 2050 年カーボンニュートラルの実現に向けて強力に推進しています。



## 2. JFE スチールの地球環境保全に関する KPI と実績・取り組み

### 2022 年度の実績評価および 2023 年度の KPI 設定

2021 年度に特定した経営上の重要課題に対して、2022 年度の KPI の実績を評価するとともに、その評価結果や第三者の意見も踏まえて 2023 年度の KPI を設定しました。2022 年度の実績および 2023 年度の KPI は、各事業会社の経営会議等での議論の後、グループ経営戦略会議および取締役会における審議を経て確定しました。今後もグループ一体となって、事業会社の特性や実態を反映した KPI を設定して、PDCA を円滑に回し、取り組みを進めていきます。

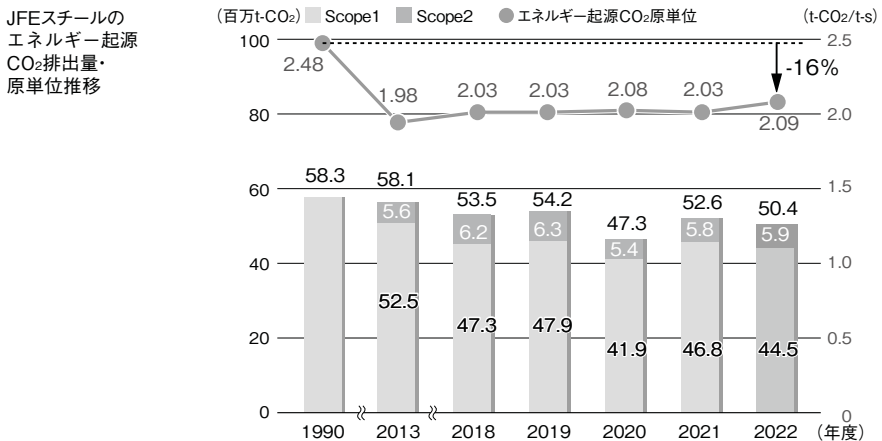
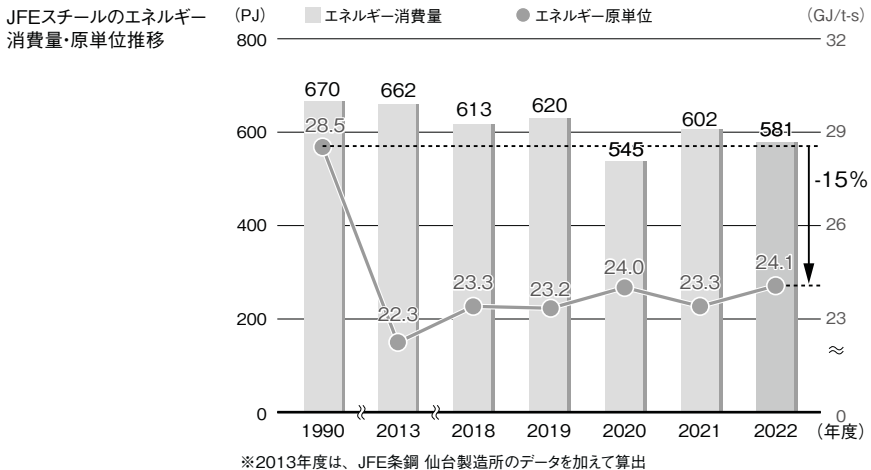
重要課題	2022 年度 KPI	2022 年度の実績・取り組み	評価	2023 年度の KPI
JFE グループの CO <sub>2</sub> 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>「2024 年度末の CO<sub>2</sub> 排出量を 2013 年度比で 18% 以上削減」において省エネ/技術開発による CO<sub>2</sub> 削減目標の 50% の達成</li> <li>「2024 年度末の CO<sub>2</sub> 排出量を 2013 年度比で 18% 以上削減」において省エネ/技術開発による CO<sub>2</sub> 削減目標に対する投資計画の累計 CO<sub>2</sub> 削減量 90% の認可完了</li> <li>2050 年カーボンニュートラルを見据えた 2030 年度の CO<sub>2</sub> 削減目標 (30% 以上) に向けた CO<sub>2</sub> 削減計画の策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CO<sub>2</sub> 削減目標：58% の達成</li> <li>投資計画累計：88% の認可完了</li> <li>CO<sub>2</sub> 削減計画：今後の環境変化も踏まえ複線的に策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>△</li> <li>○</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「2024 年度末の CO<sub>2</sub> 排出量を 2013 年度比で 18% 以上削減」において省エネ/技術開発による CO<sub>2</sub> 削減目標の 75% の達成</li> <li>「2024 年度末の CO<sub>2</sub> 排出量を 2013 年度比で 18% 以上削減」において省エネ/技術開発による CO<sub>2</sub> 削減目標に対する設備投資計画の累計 CO<sub>2</sub> 削減量 100% の認可完了</li> <li>2023 年度上期中に第 3 者認証を取得し、グリーン鋼材供給体制を構築</li> </ul>
社会全体の CO <sub>2</sub> 削減への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境配慮型商品・技術<sup>※</sup>の市場投入・実装化：2022 年度 15 件以上 (2021 ~ 2024 年度累計 60 件以上)</li> <li>※鋼材の製造時または使用段階で、省エネ、省資源、廃棄物・環境負荷物質の排出量削減、有害物質の不使用に貢献できる商品または技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2022 年度：16 件 (環境配慮型商品 7 件、技術 9 件) (2021 ~ 2024 年度累計：32 件)</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境配慮型商品・技術の市場投入・実装化：2023 年度 15 件以上 (2021 ~ 2024 年度累計 60 件以上)</li> </ul>

### 3. JFE スチールの地球温暖化対策への取り組み

#### 省エネルギーと CO<sub>2</sub> 削減への取り組み

JFE スチールでは、従来から高効率設備の導入などを中心に、省エネルギー・CO<sub>2</sub> 削減に向けた活動を積極的に推進してきました。

#### 2022 年度の省エネルギーと CO<sub>2</sub> 排出量実績



※ 2022年度の購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数：日本鉄鋼連盟の低炭素社会実行計画における2021年度購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数  
 ※ 日本鉄鋼連盟の低炭素社会実行計画における2021年度購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数を適用しているため、2021年度数値を更新  
 ※ 2013年度は、JFE条鋼 仙台製造所のデータを加えて算出